

## 第4回一宮市・尾西市・木曽川町合併協議会 次第

日時：平成15年12月25日(木) 午後2時から

場所：尾西市商工会館 3階 研修大ホール

### 1 開会

### 2 会長あいさつ

### 3 議題

(1) 小委員会の会議状況報告 (資料1・2)

#### (2) 協議事項

##### 新市建設計画作成等小委員会関係

協議第8号の2 新市の名称について (資料3)

協議第47号 地域審議会の取扱いについて (資料4)

##### 総務文教小委員会関係

協議第19号 議会の議員の定数及び任期の取扱いについて (資料5)

協議第20号 地方税の取扱いについて (資料6)

協議第21号 使用料、手数料等の取扱いについて (資料7)

協議第22号 補助金、交付金等の取扱いについて (資料8)

協議第23号 町名・字名の取扱いについて (資料9)

協議第24号 消防団の取扱いについて (資料10)

協議第25号 姉妹都市、国際交流事業について (資料11)

協議第26号 納税関係事業について (資料12)

協議第27号 消防防災関係事業について (資料13)

協議第28号 交通関係事業（その1）について (資料14)

協議第29号 市(町)立学校の通学区域について (資料15)

協議第30号 学校教育事業（その1）について (資料16)

協議第31号 文化振興事業について (資料17)

協議第32号 コミュニティ施策について (資料18)

協議第33号 社会教育事業について (資料19)

##### 厚生小委員会関係

協議第21号 使用料、手数料等の取扱いについて (資料7)

協議第22号 補助金、交付金等の取扱いについて (資料8)

協議第 34 号	国民健康保険事業の取扱いについて	(資料 20)
協議第 35 号	保健衛生事業について	(資料 21)
協議第 36 号	障害者福祉事業について	(資料 22)
協議第 37 号	高齢者福祉事業について	(資料 23)
協議第 38 号	児童福祉事業について	(資料 24)
協議第 39 号	保育事業について	(資料 25)
協議第 40 号	その他の福祉事業について	(資料 26)
協議第 41 号	健康づくり事業について	(資料 27)
協議第 42 号	病院事業について	(資料 28)

#### 経済環境小委員会関係

協議第 21 号	使用料、手数料等の取扱いについて	(資料 7)
協議第 22 号	補助金、交付金等の取扱いについて	(資料 8)
協議第 43 号	環境対策事業について	(資料 29)
協議第 44 号	農林水産関係事業について	(資料 30)

#### 建設小委員会関係

協議第 21 号	使用料、手数料等の取扱いについて	(資料 7)
協議第 22 号	補助金、交付金等の取扱いについて	(資料 8)
協議第 45 号	建設関係事業について	(資料 31)
協議第 46 号	上・下水道事業（その 1）について	(資料 32)

### (3) その他

・住民説明会開催日程について	(資料 33)
・住民意識調査の実施について	(資料 34)
・次回協議会の開催日程について	(資料 35)

## 4 閉会

## 小 委 員 会 の 会 議 状 況 報 告

(平成 15 年 11 月 13 日以降)

### 1 新市建設計画作成等小委員会

第 5 回委員会(平成 15 年 11 月 28 日開催:一宮地場産業ファッションデザインセンター第 1 会議室)

#### 【協議事項等】

##### (1) 合併に係る基本的事項について

協定項目 3 新市の名称について

協定項目 25 新市建設計画に係る事項について

##### (2) 協議事項

協定項目 6 地域審議会の取扱いについて

第 6 回委員会(平成 15 年 12 月 22 日開催:一宮地場産業ファッションデザインセンター第 1 会議室)

#### 【協議事項等】

##### (1) 協議事項

協定項目 3 新市の名称について・・・承認

##### (2) 合併に係る基本的事項について

協定項目 25 新市建設計画に係る事項について

「地域審議会の取扱い」及び「新市の自治のあり方」について

### 2 総務文教小委員会

第 3 回委員会(平成 15 年 11 月 26 日開催:一宮地場産業ファッションデザインセンター第 1 会議室)

#### 【協議事項等】

##### (1) 協議事項

協定項目 23-05 納税関係事業について・・・承認

協定項目 23-06 消防防災関係事業について・・・承認

協定項目 23-24 市(町)立学校の通学区域について・・・承認

協定項目 23-26 文化振興事業について・・・承認

協定項目 23-27 コミュニティ施策について・・・承認

協定項目 23-29 その他事業について・・・承認

##### (2) 提案事項

協定項目 7 議会の議員の定数及び任期の取扱い

協定項目 9 地方税の取扱いについて

協定項目 18 町名・字名の取扱いについて

協定項目 22 消防団の取扱いについて

協定項目 23-02 姉妹都市、国際交流事業について

協定項目 23-07 交通関係事業について

協定項目 23-25 学校教育事業について

協定項目 23-28 社会教育事業について

協定項目 15 使用料、手数料等の取扱いについて

協定項目 17 補助金、交付金等の取扱いについて  
第 4 回委員会(平成 15 年 12 月 19 日開催:一宮地場産業ファッションデザインセンター第 1 会議室)

【協議事項等】

(1) 協議事項

- 協定項目 7 議会の議員の定数及び任期の取扱い・・・承認
- 協定項目 9 地方税の取扱いについて・・・承認
- 協定項目 18 町名・字名の取扱いについて・・・承認
- 協定項目 22 消防団の取扱いについて・・・承認
- 協定項目 23-02 姉妹都市、国際交流事業について・・・承認
- 協定項目 23-07 交通関係事業について・・・一部承認
- 協定項目 23-25 学校教育事業について・・・承認
- 協定項目 23-28 社会教育事業について・・・承認
- 協定項目 15 使用料、手数料等の取扱いについて・・・承認
- 協定項目 17 補助金、交付金等の取扱いについて・・・承認

(2) 提案事項

- 協定項目 12 条例、規則等の取扱いについて
- 協定項目 14 一部事務組合等の取扱いについて
- 協定項目 21 公共団体等の取扱いについて

3 厚生小委員会

第 4 回委員会(平成 15 年 11 月 25 日開催:尾西市役所 大会議室)

【協議事項等】

(1) 協議事項

- 協定項目 23-09 保健衛生事業について・・・承認
- 協定項目 23-16 健康づくり事業について・・・承認
- 協定項目 23-12 児童福祉事業について・・・承認
- 協定項目 23-13 保育事業について

(2) 提案事項

- 協定項目 23-11 高齢者福祉事業(その 2)について
- 協定項目 20 国民健康保険事業の取扱いについて
- 協定項目 23-10 障害者福祉事業について
- 協定項目 23-15 その他の福祉事業について
- 協定項目 23-17 病院事業について
- 協定項目 15 使用料、手数料等の取扱いについて
- 協定項目 17 補助金、交付金等の取扱いについて

第 5 回委員会(平成 15 年 12 月 18 日開催:一宮地場産業ファッションデザインセンター第 1 会議室)

【協議事項等】

(1) 協議事項

- 協定項目 23-11 高齢者福祉事業について・・・承認
- 協定項目 23-13 保育事業について・・・承認

協定項目 20 国民健康保険事業の取扱いについて・・・承認

協定項目 23-10 障害者福祉事業について・・・承認

協定項目 23-15 その他の福祉事業について・・・承認

協定項目 23-17 病院事業について・・・承認

協定項目 15 使用料、手数料等の取扱いについて・・・承認

協定項目 17 補助金、交付金等の取扱いについて・・・承認

(2)提案事項

協定項目 16 公共団体等の取扱いについて

#### 4 経済環境小委員会

第3回委員会(平成15年11月21日開催：木曽川町役場 大委員会室)

【協議事項等】

(1)協議事項

協定項目 23-18 環境対策事業について・・・承認

協定項目 23-19 農林水産関係事業について・・・承認

(2)提案事項

協定項目 15 使用料、手数料等の取扱いについて

協定項目 17 補助金、交付金等の取扱いについて

第4回委員会(平成15年12月10日開催：木曽川町役場 大委員会室)

【協議事項等】

(1)協議事項

協定項目 15 使用料、手数料等の取扱いについて・・・承認

協定項目 17 補助金、交付金等の取扱いについて・・・承認

(2)提案事項

協定項目 16 公共団体等の取扱いについて

#### 5 建設小委員会

第3回委員会(平成15年11月19日開催：木曽川町役場 大委員会室)

【協議事項等】

(1)協議事項

協定項目 23-23 上・下水道事業(その1)について・・・承認

協定項目 23-22 建設関係事業について・・・承認

(2)提案事項

協定項目 23-23 上・下水道事業(その2)について

協定項目 15 使用料、手数料等の取扱いについて

協定項目 17 補助金、交付金等の取扱いについて

第4回委員会(平成15年12月18日開催：木曽川町役場 大委員会室)

【協議事項等】

(1)協議事項

協定項目 23-23 上・下水道事業(その2)について

協定項目 15 使用料、手数料等の取扱いについて・・・承認

協定項目 17 補助金、交付金等の取扱いについて・・・承認

(2) 提案事項

協定項目 16 公共団体等の取扱いについて

# 合併協定項目一覧

資料 2

(平成15年12月24日現在)

	合併協定項目	該当小委員会					協議状況
1	合併の方式	新市					協議会で確認
2	合併の期日	新市					協議会で確認 ※
3	新市の名称	新市					小委員会で確認
4	新市の事務所の位置	新市					協議会で確認
5	財産の取扱い	新市					協議会で確認
6	地域審議会の取扱い	新市					小委員会で確認
7	議会の議員の定数及び任期の取扱い		総務				小委員会で確認
8	農業委員会の委員の定数及び任期の取扱い				経済		
9	地方税の取扱い		総務				小委員会で確認
10	一般職の職員の身分の取扱い		総務				
11	特別職の身分の取扱い		総務				
12	条例、規則等の取扱い		総務				小委員会で協議中
13	事務組織及び機構の取扱い		総務				
14	一部事務組合等の取扱い		総務				小委員会で協議中
15	使用料、手数料等の取扱い		総務	厚生	経済	建設	小委員会で確認
16	公共的団体等の取扱い		総務	厚生	経済	建設	小委員会で協議中
17	補助金、交付金等の取扱い		総務	厚生	経済	建設	小委員会で確認
18	町名・字名の取扱い		総務				小委員会で確認
19	慣行の取扱い		総務				
20	国民健康保険事業の取扱い			厚生			小委員会で確認
21	介護保険事業の取扱い			厚生			協議会で確認
22	消防団の取扱い		総務				小委員会で確認
23	各種事務事業の取扱い						
- 01	女性政策事業		総務				協議会で確認
- 02	姉妹都市、国際交流事業		総務				小委員会で確認
- 03	電算システム事業		総務				
- 04	広報広聴関係事業		総務				協議会で確認
- 05	納税関係事業		総務				小委員会で確認
- 06	消防防災関係事業		総務				小委員会で確認
- 07	交通関係事業		総務				小委員会で一部確認
- 08	窓口業務		総務	厚生	経済	建設	
- 09	保健衛生事業			厚生			小委員会で確認
- 10	障害者福祉事業			厚生			小委員会で確認
- 11	高齢者福祉事業			厚生			小委員会で確認
- 12	児童福祉事業			厚生			小委員会で確認
- 13	保育事業			厚生			小委員会で確認
- 14	生活保護事業			厚生			協議会で確認
- 15	その他の福祉事業			厚生			小委員会で確認
- 16	健康づくり事業			厚生			小委員会で確認
- 17	病院事業			厚生			小委員会で確認
- 18	環境対策事業				経済		小委員会で確認
- 19	農林水産関係事業				経済		小委員会で確認
- 20	商工・観光関係事業				経済		協議会で確認
- 21	勤労者・消費者関連事業				経済		協議会で確認
- 22	建設関係事業					建設	小委員会で確認
- 23	上・下水道事業					建設	小委員会で一部確認
- 24	市(町)立学校の通学区域		総務				小委員会で確認
- 25	学校教育事業		総務				小委員会で一部確認
- 26	文化振興事業		総務				小委員会で確認
- 27	コミュニティ施策		総務				小委員会で確認
- 28	社会教育事業		総務				小委員会で確認
- 29	その他事業		総務	厚生	経済	建設	小委員会で協議中
24	その他		総務	厚生	経済	建設	
25	新市建設計画に係る事項	新市					

## <協議状況について>

小委員会で協議中	小委員会で提案され協議中になっているもの
小委員会で確認	小委員会で確認され協議会へ提案することになっているもの
協議会で協議中	協議会で提案され協議中になっているもの
協議会で確認	協議会で確認されたもの
協議会で確認 ※	協議会で一旦確認されましたが後日改めて詳しい事項が決定されるもの

## 新市の名称について（協定項目第 3 号）

新市の名称に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	新市の名称
調整方針	新市の名称は、一宮市とする。

協 議 状 況	
提 案	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
協 議	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
確 認	平成    年    月    日



# 新市の名称候補一覧表

(五十音順)

ふりがな 名 称	理由（代表的なものを例示）
あ い ち し 愛 知 市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛と呼ぶ県名の中に愛の市もあつたらよいと思いました。満ちあふれる木曾川の水のごとく愛の育まれる願いと共に。</li> </ul>
いちのみやし 一 宮 市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛着がある。・名前が大好きだから。・きれいな響き。</li> <li>・新しい名称にすると事務手続等無駄が多い。</li> <li>・これからは高齢化になり簡単に書ける一宮市が良いと思います。</li> <li>・全国的に知名度が高い。</li> <li>・慣れ親しんだ市名ですし、一番始めは一宮と歌にも出てくる市名を変えない方がいいと思うから。</li> <li>・日本中で一の宮はたくさんありますが、市名で成っているのは我が市のみです。</li> <li>・真清田神社の門前町である一宮の名前はぜひ残してほしい。</li> <li>・歴史と伝統のある名称。</li> </ul>
おわりいちのみやし 尾張一宮市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR駅名と同じ。名神高速道路のPAと同じ。</li> <li>・あまり大きく変えたくない。</li> <li>・一宮という名称はどこにもあるが、尾張という歴史的な誇れる地名はありません。</li> <li>・大きくなって、より強調してほしい。</li> <li>・尾張一のお宮(真清田神社)がある市ということで。</li> <li>・尾張の国一之宮と古い時代から呼ばれてきた名称で後世へ残すべき。</li> </ul>
きそがわし 木 曾 川 市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2市1町木曾川に面しているから。</li> <li>・木曾川にはぐくまれた土地。</li> <li>・木曾川の恩恵を受けている。</li> <li>・世界に通用する他になく地名としてイメージしやすい。</li> <li>・知名度の高い「木曾川」の名前をいただき、自然の雄大さ美しさをアピールしたい。</li> </ul>
みやびがわし 雅 川 市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一文字ずつとって、新市が「雅」をかもし出す、心豊かな街となるよう期待を込めて。</li> </ul>

## 地域審議会の取扱いについて（協定項目第6号）

地域審議会の取扱いに係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	地域審議会の取扱い
調整方針	<p>尾西市及び木曽川町の各区域に市町村の合併の特例に関する法律（昭和40年法律第6号。）第5条の4の規定による地域審議会を設置する。</p> <p>設置については、別紙「地域審議会の設置等に関する協議」のとおりとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成15年12月25日
協 議	平成15年12月25日
確 認	平成 年 月 日

## 地域審議会の設置等に関する協議

(設置)

**第1条** 市町村の合併の特例に関する法律（昭和40年法律第6号）第5条の4第1項及び第2項の規定に基づき、合併前の尾西市及び葉栗郡木曽川町の区域ごとに地域審議会（以下「審議会」という。）を設置する。

(名称及び所管区域)

**第2条** 各審議会の名称及び所管区域は、次のとおりとする。

名 称	所 管 区 域
尾西地域審議会	合併前の尾西市に属する区域
木曽川地域審議会	合併前の葉栗郡木曽川町に属する区域

(所掌事項)

**第3条** 審議会は、その所管区域に係る次に掲げる事項について、市長の諮問に応じて審議し、答申するものとする。

- (1) 新市建設計画の変更に関する事項
- (2) 新市建設計画の執行状況に関する事項
- (3) 地域振興のための基金の活用に関する事項（※基金設置の場合）
- (4) 新市の基本構想の作成及び変更に関する事項
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事項

2 前項に定めるもののほか、審議会は、必要と認める事項について審議し、市長に意見を述べることができる。

(組織)

**第4条** 審議会は、委員をもって構成し、その定数は、次のとおりとする。

- (1) 尾西地域審議会 10人以内
- (2) 木曽川地域審議会 10人以内

2 審議会の委員は、その所管区域内に住所を有し、かつ、次の各号のいずれかに該当する者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 公共的団体の役職員
- (2) 学識経験者
- (3) 公募により選任された者

3 前項第3号の委員の定数は、3人以内とする。

(任期及び失職)

**第5条** 委員の任期は、2年とする。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

3 委員は、その所管区域内に住所を有しなくなったときは、その職を失う。

(会長及び副会長)

**第6条** 審議会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により選任する。

2 会長は、審議会の会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を行う。

(会議)

**第7条** 審議会の会議は、会長が招集する。ただし、委員の任期満了後最初に開催される会議は、市長が招集する。

2 会長は、会議の議長となる。

3 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

4 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 審議会の会議は、原則として公開で行うものとする。ただし、議長が必要と認める場合は、審議会に諮ったうえで公開しないことができる。

(資料の提出等の要請)

**第8条** 審議会は、必要があるときは、関係者に対し、資料の提出、意見の聴取、説明その他の協力を求めることができる。

(報酬及び費用弁償)

**第9条** 審議会の委員の報酬及び費用弁償については、〇〇市報酬及び費用弁償に関する条例(〇〇年〇〇市条例第〇〇号)の定めるところによる。

(設置期間)

**第10条** 審議会の設置期間は、平成17年〇〇月〇〇日から平成27年3月31日までとする。

(庶務)

**第11条** 各審議会の庶務は、それぞれ市長が定める部課において処理する。

(雑則)

**第12条** この協議に定めるもののほか、審議会に関し必要な事項は、市長が別に定める。

## 付 則

1 この協議は、平成17年〇〇月〇〇日から施行する。

2 第7条第1項の規定にかかわらず、この協議の施行後最初に開催される審議会の会議は、市長が招集する。

(参考資料：「地域審議会の取扱い」に関する調整方針の先進事例)

新市名	調整方針
千曲市	<p>更埴市、戸倉町及び上山田町のそれぞれの区域に、合併特例法第5条の4第1項の規定に基づく、地域審議会を設置する。</p> <p>構成員の定数・任期・任免等、組織及び運営に関する事項については、次のとおりとする。</p> <p>(1) 名称 更埴地域審議会・戸倉地域審議会・上山田地域審議会とする。</p> <p>(2) 所掌事項 (ア) 設置区域に係る新市建設計画の変更及び執行状況並びにその他市長が必要と認める事項に関し、市長の諮問に応じて審議し、答申すること。 (イ) 設置区域に係る新市建設計画の執行状況及びその他必要と認める事項に関し、市長に意見を述べること。</p> <p>(3) 組織 (ア) 各審議会の委員数は、20人以内とする。 (イ) 委員は、設置区域に住所を有する者で、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学識経験を有する者</li> <li>・公募により選任された者5人以内</li> </ul> <p>(4) 任期2年とする。</p> <p>(5) 設置期間合併の日から10年間とする。</p>
田原市	市町村の合併の特例に関する法律第5条の4の規定に基づき、合併前の赤羽根町の区域を対象とする地域審議会を設置する。
周南市	<p>合併前の徳山市、新南陽市、熊毛町及び鹿野町の各区域ごとに、当該区域を対象とする地域審議会を設置する。</p> <p>設置に当たっては、別紙「地域審議会の設置に関する協議」のとおりとする。</p>
あさぎり町	<p>市町村の合併の特例に関する法律第5条の4に基づく地域審議会を新町において設置する。</p> <p>各地区の地域審議会の組織及び運営に関し必要な事項を別紙のとおり定めるものとする。</p>
新居浜市	別子山村区域に市町村の合併の特例に関する法律（昭和40年法律第6号。以下「合併特例法」という。）第5条の4の規定による地域審議会を置く。
南アルプス市	<p>地域審議会の取扱いについては、次のとおりとする。</p> <p>市町村の合併の特例に関する法律（昭和40年法律第6号）第5条の4第1項の規定に基づき、合併前の八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町及び甲西町の区域ごとに地域審議会を設置する。</p> <p>設置については、次の「地域審議会の設置に関する協議」のとおりとする。</p>
加美町	<p>中新田町、小野田町及び宮崎町の区域ごとに、市町村の合併の特例に関する法律第5条の4の規定による地域審議会を新町において設置する。</p> <p>各地区の地域審議会の組織及び運営に関し必要な事項を別紙のとおり定めるものとする。</p>
大船渡市	三陸町区域に合併特例法第5条の4の規定による地域審議会を置く。

## 議会の議員の定数及び任期の取扱いについて（協定項目第 7 号）

議会の議員の定数及び任期の取扱いに係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	議会の議員の定数及び任期の取扱い
調整方針	尾西市及び木曽川町の議会の議員は、市町村の合併の特例に関する法律第 7 条第 1 項第 2 号の規定を適用し、一宮市の議会の議員の残任期間に限り、引き続き新市の議会の議員として在任するものとする。

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成 年 月 日

## 地方税の取扱いについて（協定項目第9号）

地方税の取扱いに係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	地方税の取扱い
調整方針	<p>地方税の制度が同じものについては現行のとおりとし、差異のあるものについては原則として一宮市の制度を適用するものとする。</p> <p>(1) 市町村の合併の特例に関する法律第10条の規定により、市民税の均等割については合併後5年間は不均一課税とする。</p> <p>(2) 法人市(町)民税の超過税率は、合併時に廃止するものとする。</p> <p>(3) 木曽川町の市街化区域内農地に係る課税については、平成22年度まで農地に準じた課税を行うものとする。</p> <p>(4) 事業所税については、合併が行われた日から起算して5年を経過する日までの間は課税しないものとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成15年12月25日
協 議	平成15年12月25日
確 認	平成 年 月 日

## 使用料、手数料等の取扱いについて（協定項目第 1 5 号）

使用料、手数料等の取扱いに係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	使用料、手数料等の取扱い
調整方針	<p>（１）使用料については、原則として現行のとおりとする。ただし、同一又は類似する施設の使用料については、施設の規模、実態等を考慮し調整を図るものとする。</p> <p>（２）手数料については、住民負担の公平性を図るため合併時に統一する。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
協 議	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
確 認	平成    年    月    日



## 補助金、交付金等の取扱いについて（協定項目第 17 号）

補助金、交付金等の取扱いに係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	補助金、交付金等の取扱い
調整方針	<p>補助金、交付金等については、従来からの経緯、実績等に配慮し、調整するものとする。</p> <p>(1) 2市1町で同一あるいは同種のものについては、関係団体等の理解と協力を得て、できる限り早い時期に統一の方向で調整する。</p> <p>(2) 各市町独自のものについては、従来の実績を尊重し、市域全体の均衡を保つように調整する。</p> <p>(3) 整理統合できるものについては、整理統合するよう調整する。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成    年    月    日

## 町名・字名の取扱いについて（協定項目第 1 8 号）

町名・字名の取扱いに係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	町名・字名の取扱い
調整方針	町・字の名称については現行のとおりし、「大字」を削除した名称に変更する。ただし、木曽川町においては葉栗郡木曽川町を○市木曽川町に置き換える。

協 議 状 況	
提 案	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
協 議	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
確 認	平成    年    月    日

## 消防団の取扱いについて（協定項目第 2 2 号）

消防団の取扱いに係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	消防団の取扱い
調整方針	<p>（１）消防団の組織体制については、現行の組織体制を基本に合併時に連合団とするが、その後調整するものとする。</p> <p>（２）消防団員の階級及び報酬等については、当面現行のとおりとし、2年以内に調整するものとする。</p> <p>（３）消防団の活性化推進事業等への補助金については、1分団当たり10万円とし、一宮市の家族研修会は廃止するものとする。</p> <p>（４）消防団の出動態勢については、合併後一定期間内に調整するものとする。</p> <p>（５）消防車両、分団庁舎については現行の車両・庁舎を活用するものとする。</p> <p>（６）市町の消防団操法大会は、合併時に廃止するものとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
協 議	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
確 認	平成    年    月    日

## 姉妹都市、国際交流事業について（協定項目第 23－2 号）

姉妹都市、国際交流事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	姉妹都市、国際交流事業
調整方針	(1) 萩原町及び馬瀬村との交流事業は、合併時にいったん廃止するものとする。 (2) 一豊公&千代様サミットについては、新市においても引き継ぐものとする。 (3) 飛騨・木曽川・伊勢湾連携交流事業については廃止するものとする。 (4) 中学生の海外派遣事業については、新市において速やかに調整するものとする。 (5) 一宮市及び尾西市国際交流協会については、合併後一定期間内に組織・事業の統合を図るものとする。

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成    年    月    日

## 納税関係事業について（協定項目第 23－5 号）

納税関係事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	納税関係事業
調整方針	<p>（１）尾西市・木曽川町の督促手数料については、一宮市の制度を適用し合併時に廃止する。</p> <p>（２）納期前納付報奨金については、同一の制度のため現行のとおりとする。</p> <p>（３）口座振替については、一宮市の制度を適用する。</p> <p>（４）納税組合については一宮市のみ現行どおり実施するものとするが、できる限り速やかに廃止の方向で検討するものとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成    年    月    日

## 消防防災関係事業について（協定項目第 23－6 号）

消防防災関係事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	消防防災関係事業
調整方針	<p>（１）消防防災関係事業については、原則として一宮市の制度を適用するものとする。</p> <p>（２）少年消防クラブ等の防火協力団体については、原則として一宮市の制度に統合するものとする。</p> <p>（３）地域防災計画については、新市において速やかに策定するものとする。</p> <p>（４）防災会活動の推進については、一宮市の制度に合わせるものとする。また、自主防災組織への補助金については、尾西市の制度を適用するが、訓練実施組織への補助は廃止するものとし、資機材購入費補助については、見直しのうえ実施する。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成    年    月    日

## 交通関係事業について（協定項目第 23－7 号）

交通関係事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	交通関係事業（その 1）
調整方針	<p>（1）循環バスについては当面現行のとおり継続し、新市において一定期間内に調整するものとする。</p> <p>（2）尾西市防犯交通協会については、合併時に廃止するものとする。</p> <p>（3）交通安全組織育成補助及び防犯活動支援については、一宮市の制度を適用するものとする。</p> <p>（4）交通災害見舞金については、一宮市・尾西市の制度を適用する。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成    年    月    日

## 市(町)立学校の通学区域について（協定項目第 23－24 号）

市(町)立学校の通学区域に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	市(町)立学校の通学区域
調整方針	当面は現行どおりとするが、新市において小中学校通学区域審議会等を開催し、小中学校の適正規模と通学距離の適正化等について検討を行うものとする。

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成    年    月    日



## 学校教育事業について（協定項目第 23－25 号）

学校教育事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	学校教育事業（その 1）
調整方針	<p>（1）就学援助費のうち準要保護世帯の給食費負担については、尾西市・木曽川町の制度に合わせるものとする。</p> <p>（2）独立行政法人 日本スポーツ振興センター災害共済事業については、一宮市の制度に合わせるものとする。</p> <p>（3）英語教育推進事業、各種大会事業については、合併後一定期間内に調整するものとする。</p> <p>（4）学校給食事業については、当面現行のとおりとし一定期間内に食材の一括購入に向けて調整を図るものとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成    年    月    日

## 文化振興事業について（協定項目第 2 3 － 2 6 号）

文化振興事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	文化振興事業
調整方針	（１）文化、レクリエーション団体については、合併後2年以内に統合するものとする。 （２）美術展については、合併時に統合するものとする。 （３）文化財の保護、管理については一宮市の制度に合わせるものとし、文化財めぐり等については合併時に統合するものとする。 （４）文化ホール事業については、現行のとおり継続し、尾西市民会館友の会については新市においても適用するものとする。

協 議 状 況	
提 案	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
協 議	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
確 認	平成    年    月    日

## コミュニティ施策について（協定項目第 2 3－2 7 号）

コミュニティ施策に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	コミュニティ施策
調整方針	<p>（１）町内会の組織・謝礼・交付金等については、新市において一定期間内に調整するものとする。</p> <p>（２）地域集会施設建設補助事業及び地域活動用掲示板設置補助事業については、一宮市の制度を適用するものとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
協 議	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
確 認	平成    年    月    日

## 社会教育事業について（協定項目第 23－28 号）

社会教育事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	社会教育事業
調整方針	<p>社会教育関連事業については、それぞれの地域特性と経緯を踏まえながら、引き続き学習機会の提供等に努めるものとする。</p> <p>（１）生涯学習バス貸出事業については、現行のとおり継続するものとする。</p> <p>（２）結婚相談事業については、合併時に廃止するものとする。</p> <p>（３）体育協会及び体育指導委員については、合併後一定期間内に組織・事業を統合するものとし、体育行事については統合・再編などの調整を行い、引き続きスポーツの振興に努めるものとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成 年 月 日

## 国民健康保険事業の取扱いについて（協定項目第 2 0 号）

国民健康保険事業の取扱いに係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	国民健康保険事業の取扱い
調整方針	<p>国民健康保険事業については、被保険者に対するサービスの均一化や負担の公平に留意し、速やかに統一・調整するものとする。</p> <p>ただし木曽川町の医療保険分の税率については段階的に引き上げ、3年間で調整するものとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
協 議	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
確 認	平成    年    月    日

## 保健衛生事業について（協定項目第 23－9 号）

保健衛生事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	保健衛生事業
調整方針	<p>3 市町で実施している各種保健衛生事業については、それぞれの地域特性と経緯を踏まえながら統合、再編などの調整を行い、充実に努めるものとする。</p> <p>（1）基本健康診査及び各種がん検診は、原則として、合併時に一宮市の事業に合わせるものとする。</p> <p>（2）乳幼児健康診査は合併時に新しい事業に統合する。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成    年    月    日

## 障害者福祉事業について（協定項目第23-10号）

障害者福祉事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	障害者福祉事業
調整方針	<p>(1) 障害者手当給付事業については、合併後2年間は、現在の各市町の給付水準を維持する。なお、合併後3年目以降は尾西市の制度を基本にしつつ、重度障害者については類似団体の給付水準を踏まえ調整する。</p> <p>(2) 支援費事業の利用者負担額については、合併時に一宮市の事業に合わせる。ただし、障害児のデイサービスについては、すべての階層で0円とする。</p> <p>(3) 補装具自己負担額給付事業と日常生活用具自己負担額給付事業については、合併時に一宮市及び木曽川町の事業に合わせる。</p> <p>(4) 福祉タクシー事業については、合併時に一宮市の事業に合わせる。ただし、福祉タクシー料金助成とリフト付タクシー料金助成の区別をなくし、初乗り料金以内の助成とする。</p> <p>(5) 身体障害者配食サービス事業については、合併時に事業を再編する。ひとり暮らしの障害者（障害者のみの世帯等含む）に昼食を原則週7日配達する。1食650円とし、うち利用者の負担は1食250円とする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成15年12月25日
協 議	平成15年12月25日
確 認	平成 年 月 日

## 高齢者福祉事業について（協定項目第23－11号）

高齢者福祉事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	高齢者福祉事業
調整方針	<p>(1) 在宅老人介護用品給付事業は合併時に一宮市の事業に合わせる。ただし、支給限度額は年60,000円とする。</p> <p>(2) ねたきり老人等見舞金給付事業は合併時に一宮市の事業に合わせる。</p> <p>(3) 生きがい活動支援通所事業は新市において一定期間内に調整する。</p> <p>(4) 軽度生活援助事業は合併時に一宮市の事業に合わせる。</p> <p>(5) 配食サービス事業については合併時に事業を再編する。おおむね65歳以上のひとり暮らしの方（病弱な高齢者世帯を含む）に昼食を原則週7日配達し、利用者の負担金は1食250円とする。事業者への委託金額は1食につき650円から利用者負担金を引いた400円とする。</p> <p>(6) 訪問理美容サービス事業は合併時に事業を再編する。対象者はおおむね65歳以上の在宅でねたきりの高齢者とし、年6回利用可能とする。利用者負担金を1回あたり1,000円とし、事業者への委託金額は1回あたり3,700円から利用者負担金を引いた2,700円とする。</p> <p>(7) 単位老人クラブ補助金及び老人クラブ連合会補助金は新市において一定期間内に調整する。その際、補助金内容及び金額について見直し、体系を整理する。</p> <p>(8) 敬老会事業については新市において一定期間内に調整する。</p> <p>(9) 基幹型在宅介護支援センターについては木曽川町の事業に合わせ実施する。なお、設置場所については合併時まで調整する。</p> <p>(10) 敬老金支給事業については合併時に事業を廃止し、高齢者慰問事業については合併時に一宮市の事業に合わせる。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成15年12月25日
協 議	平成15年12月25日
確 認	平成 年 月 日



## 児童福祉事業について（協定項目第 23－12 号）

児童福祉事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	児童福祉事業
調整方針	<p>（１）単独の遺児手当については、合併時に尾西市の制度に統一する。</p> <p>（２）子ども会育成事業の連絡協議会については、合併後速やかに統合に向け協議を進め、補助金等についても調整を図ることとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成    年    月    日

## 保育事業について（協定項目第 23－13 号）

保育事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	保育事業
調整方針	<p>（1）保育料については、一宮市の保育料に合わせる。ただし、木曽川町については経過措置として 17 年度から 19 年度にかけての 3 年間で階層間の増額分を段階的に調整する。</p> <p>（2）保育時間については、市民サービスの観点から公立の保育所について尾西市、木曽川町の保育時間を見直し、一宮市の制度に合わせる。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 15 年 12 月 25 日
協 議	平成 15 年 12 月 25 日
確 認	平成    年    月    日

## その他の福祉事業について（協定項目第23－15号）

その他の福祉事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	その他の福祉事業
調整方針	<p>(1) 民生委員児童委員については、原則として合併時に一宮市の事業に合わせるものとする。</p> <p>(2) 乳幼児医療費助成事業については、合併時に助成対象、助成内容等が異なる場合には、住民に対する高福祉の観点から統一する。</p> <p>(3) 心身障害者医療費助成事業、母子家庭等医療費助成事業、老人保健医療給付事業については2市1町同じ事業のため現行のとおりとする。</p> <p>(4) 精神障害者医療費助成事業、福祉給付金支給事業については一宮市の事業に合わせるものとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成15年12月25日
協 議	平成15年12月25日
確 認	平成 年 月 日

## 健康づくり事業について（協定項目第23－16号）

健康づくり事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	健康づくり事業
調整方針	<p>（１）健康づくり推進協議会は、合併時に統合する。</p> <p>（２）健康フェア及びウォーキング事業は、一宮市の事業に合わせる。</p> <p>（３）新市においての健康日本21市町村計画策定時には、木曽川町「健康づくりの町宣言」の趣旨を生かして策定し、市民自ら健康づくり推進員及び食生活改善協議会の会員として活動できる体制を確立する。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成15年12月25日
協 議	平成15年12月25日
確 認	平成 年 月 日

## 病院事業について（協定項目第 2 3 - 1 7 号）

病院事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	病院事業
調整方針	<p>（１）一宮市、尾西市、木曽川町が設置している病院については、基本的に現行のとおり新市に引継ぎ、名称については〇〇市立市民病院、〇〇市立市民病院今伊勢分院、〇〇市立尾西市民病院、〇〇市立木曽川市民病院とする。</p> <p>（２）慣行料金については、合併時に統一するものとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
協 議	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
確 認	平成     年     月     日

## 環境対策事業について（協定項目第23－18号）

環境対策事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	環境対策事業
調整方針	<p>原則として市民生活に支障を来さないことを基本に、新市において調整・再編する。</p> <p>(1) ごみ処理事業については、新市において合併後3年を目途に調整するものとする。</p> <p>(2) 生ごみ減量化推進補助事業は、原則として一宮市の制度を適用し、電動生ごみ処理機の限度額は尾西市・木曽川町に合わせるものとする。</p> <p>(3) し尿処理事業については、新市において合併後3年を目途に調整するものとする。</p> <p>(4) 合併処理浄化槽設置補助金については、尾西市の制度に合わせるものとする。</p> <p>(5) 火葬料金の市民の利用料は一宮市に合わせ、霊柩車運行事業は尾西市の制度に合わせるものとする。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成15年12月25日
協 議	平成15年12月25日
確 認	平成 年 月 日

## 農林水産関係事業について（協定項目第 2 3 - 1 9 号）

農林水産関係事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	農林水産関係事業
調整方針	<p>農林水産関係事業については、同一または類似する事業を統合または再編するものとする。</p> <p>(1) 農業振興地域整備事業については、各市町のこれまでの方針を考慮し、新市において速やかに新たな計画を策定する。</p> <p>(2) 農漁業近代化資金利子補給事業については、一宮市の制度を適用するものとする。</p> <p>(3) 生産調整推進対策については、生産調整に関する国の動向を踏まえ、新市において調整する。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
協 議	平成 1 5 年 1 2 月 2 5 日
確 認	平成    年    月    日

## 建設関係事業について（協定項目第23－22号）

建設関係事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	建設関係事業
調整方針	<p>(1) 市町道の認定・廃止については合併時に一宮市の制度に合わせる。</p> <p>(2) 公営住宅の使用料については、17年度については現行どおりとし、その後3年間で規定額の基準に統一する。</p> <p>(3) 市街化区域及び用途地域及び防火地域等の見直しについては新市移行後、「新市建設計画」等も踏まえ、「都市計画に関する基本的な方針（都市計画マスタープラン）」を策定し、それに基づいて見直しを含め検討する。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成15年12月25日
協 議	平成15年12月25日
確 認	平成 年 月 日



## 上・下水道事業について（協定項目第23－23号）

上・下水道事業に係る調整方針（案）を次のとおり提案する。

協定項目	上・下水道事業（その1）
調整方針	<p>（1）水道料金については、当面は旧市町の区域毎の料金体系で行う。2年以内に新市において統一する。なお、その際にメーター使用料を廃止する。</p> <p>（2）加入金については、合併時に一宮市の基準に合わせる。</p> <p>（3）下水道使用料については、当面は旧市町の区域毎の料金体系で行う。2年以内に新市において統一する。</p>

協 議 状 況	
提 案	平成15年12月25日
協 議	平成15年12月25日
確 認	平成 年 月 日

## 合併協議会住民説明会開催日程表

No.	期 日	時 間	会 場 名
1	平成16年 1月17日(土)	10:00～11:30	一宮市消防本部大会議室
2	1月17日(土)	14:00～15:30	尾西市民会館ホーサル
3	1月17日(土)	19:00～20:30	木曽川町中央公民館2階講堂
4	1月18日(日)	10:00～11:30	尾西市立大徳小学校体育館
5	1月18日(日)	14:00～15:30	尾西市立三条小学校体育館
6	1月20日(火)	19:00～20:30	一宮スポーツ文化センター3階小ホール
7	1月21日(水)	19:00～20:30	一宮市民会館大会議室
8	1月24日(土)	10:00～11:30	尾西市立朝日西小学校体育館
9	1月24日(土)	14:00～15:30	尾西市立朝日東小学校体育館
10	1月25日(日)	10:00～11:30	尾西市立起小学校体育館
11	1月25日(日)	14:00～15:30	尾西市立小信中島小学校体育館
12	1月29日(木)	19:00～20:30	一宮市立中部中学校多目的室
13	1月31日(土)	10:00～11:30	木曽川町立黒田小学校体育館
14	1月31日(土)	14:00～15:30	尾西市立開明小学校体育館
15	2月1日(日)	10:00～11:30	一宮市立葉栗中学校屋内運動場
16	2月1日(日)	14:00～15:30	一宮市立北方中学校屋内運動場
17	2月7日(土)	10:00～11:30	木曽川町立木曽川西小学校体育館
18	2月7日(土)	14:00～15:30	木曽川町立木曽川東小学校体育館
19	2月8日(日)	10:00～11:30	一宮市立西成東部中学校屋内運動場
20	2月8日(日)	14:00～15:30	一宮市立浅井中学校屋内運動場
21	2月11日(水・祝)	10:00～11:30	一宮市立丹陽中学校屋内運動場
22	2月11日(水・祝)	14:00～15:30	一宮市立千秋中学校屋内運動場
23	2月14日(土)	10:00～11:30	一宮市立大和中学校屋内運動場
24	2月14日(土)	14:00～15:30	一宮市立萩原中学校屋内運動場
25	2月15日(日)	10:00～11:30	一宮市立今伊勢中学校屋内運動場
26	2月15日(日)	14:00～15:30	一宮市立奥中学校屋内運動場

## 住民意識調査実施(案)

## 〔実施概要〕

## 1 目的

一宮市、尾西市及び木曽川町の市町村合併に対する住民の関心や新市のまちづくりに  
 ついての意向等を把握し、今後の合併協議に反映していくとともに、市町村合併に  
 対しての住民の関心を高める。

## 2 調査対象及びサンプル数

2市1町に居住する18歳以上の住民10,000人とし、各市町のサンプル数を下  
 表のとおりとする。

市 町 名	サンプル数	H15.10.1人口(参考)
一 宮 市	7, 5 6 3	2 8 2, 7 1 0
尾 西 市	1, 5 7 6	5 8, 9 0 6
木曽川町	8 6 1	3 2, 1 9 3
計	1 0, 0 0 0	3 7 3, 8 0 9

## 3 実施時期

平成16年2月2日から平成16年2月26日まで

## 4 実施手法

調査は、無作為抽出法によるものとし、抽出した対象者に郵送にて調査票を配布し、  
 回収のための返信用封筒を同封し回収する。

## 5 スケジュール

平成15年12月～16年1月 対象者抽出、調査票の設計及び発送準備  
 同年2月 調査票発送、督促及び回収  
 同年3月 調査票の集計、分析及び報告

## 6 その他

調査票には、新市建設計画の素案及びこれまでに決定された合併協議の調整方針案を  
 まとめた住民説明会用資料を同封して送付する。

# 一宮市・尾西市・木曽川町の合併に関する 住 民 意 向 調 査

## ■調査ご協力のお願い■

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

一宮市・尾西市・木曽川町の3市町では、平成15年7月2日に一宮市・尾西市・木曽川町合併協議会が設置され、3市町が合併する場合のまちづくりのあり方について協議を進め、「新市建設計画」についても検討しております。

協議会では、このたび、地域内の皆様のご意見を踏まえて合併した場合の新しいまちの進むべき方向を考えるため「住民意識調査」を実施することといたしました。

調査は、地域内にお住まいの18歳以上の方の中から、10,000人を無作為に抽出し調査票を配布させていただきました。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解の上、ぜひご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

平成16年2月

一宮市・尾西市・木曽川町合併協議会

会 長 一宮市長 谷 一夫

副会長 尾西市長 丹羽 厚詞

副会長 木曽川町長 山口 昭雄

\*この調査は、無記名であり、調査の目的以外には使用いたしませんので、皆さまにはご迷惑をおかけすることはありません。

## <ご記入にあたってのお願い>

- 1 宛名のご本人がお答えください。(記入は、ご家族の方の代筆でもかまいません。)
- 2 お答えは、設問ごとに「1つを選択」、「3つ以内で選択」など、それぞれ指定されている方法でお答えください。
- 3 ○印は番号を囲むように濃く付けてください。 例：1. 2. (3.) 4. 5.
- 4 ご記入後、お手数ですがもう一度、記入もれがないかご確認ください。
- 5 ご回答いただきました別紙「調査票」を、2月26日(木)までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ご返送ください。

## ■お問い合わせ先■

一宮市・尾西市・木曽川町合併協議会事務局(担当：大宮、石黒)

住 所：〒491-8501 一宮市本町2丁目5番6号

TEL・FAX(共通)：0586(73)1031

※裏面の、「合併に関するこれまでの経過と今後の予定について」、同封の「住民説明会資料 ○○○○○」をご参照ください。

## ＜合併に関するこれまでの経過と今後の予定について＞

### ■これまでの主な経緯と今後の予定です

平成 15 年 1 月	・ 合併検討協議会（任意の協議会） 発足
2 月	・ 市町村合併講演会の開催
2 月	・ 愛知県より市町村合併検討モデル地域に指定
6 月～7 月	・ 2 市 1 町それぞれの議会で合併協議会設置議案を可決
7 月	・ 一宮市・尾西市・木曽川町合併協議会設置
10 月～11 月	・ 新市の名称を募集
11 月～12 月	・ シンポジウムを開催
平成 16 年 1 月～2 月	・ 住民説明会を開催
6 月	・ 新市建設計画を決定（予定）
8 月	・ 合併協定書の調印（予定）
9 月	・ 2 市 1 町それぞれの議会で合併議決（予定）
平成 17 年 3 月	・ 新市の誕生（予定）

※協議の進行状況などにより、今後の予定は変更の可能性がありますので、ご了承下さい。

### ■協議会で確認された基本的協定項目です

合併の方式	・ 尾西市及び木曽川町を廃し一宮市に編入する。ただし、「対等の精神」の理念のもと一体的な発展と住民福祉の向上を目指す。
合併の目標期日	・ 平成 17 年 3 月を目標とするが、改めて特定の期日を上げ協議
新市の名称	・ ○○市
新市の事務所の位置	・ 現一宮市役所を本庁とする分庁方式とする

合併に関する最新情報や合併協議会の議論の内容、今後の予定等については、合併協議会のホームページ及び「合併協議会だより」でもご覧になれます。

**ホームページ** <http://www.ibk-gappei.jp/>

また、皆さんからのご意見・ご要望は、Eメールでも随時受け付けておりますので、お気軽にご利用ください。

# 調査票

## あなたご自身のことなどについておたずねします

問1 あなたご自身のことについて、項目ごとにあてはまる番号を 1つずつ選んでその番号に○印をつけてください。

(1) 性別	1. 男性	2. 女性
(2) 年齢	1. 18～29 歳 4. 50～59 歳	2. 30～39 歳 5. 60～69 歳 6. 70 歳以上
(3) お住まい	1. 一宮市	2. 尾西市 3. 木曽川町
(4) 現在のお住まいの通算居住年数	1. 5 年未満 3. 10 年以上 20 年未満 5. 30 年以上	2. 5 年以上 10 年未満 4. 20 年以上 30 年未満
(5) 職業	1. 農林漁業 3. 公務員・団体職員 5. 自営・自由業 7. 専業主婦（夫） 9. 無職	2. 会社員 4. 会社・団体の役員 6. パート・アルバイト 8. 学生 10. その他（ ）

## 一宮市、尾西市、木曽川町の合併協議についてご存じですか

問2 あたなは、一宮市、尾西市、木曽川町で合併協議を進めていることを知っていますか。

【1つだけ選んでその番号に○印】

1. 知っている→問3へ    2. 聞いたことがある→問3へ    3. 初めて知った→問4へ

(問2で(1)、(2)とお答えになった方におたずねします)

問3 あなたは、一宮市、尾西市、木曽川町で合併協議について、何を通じてお知りになりましたか。

【あてはまるもの全てを選んでその番号に○印】

1. 新聞、テレビ	2. 市町広報又は市町折込の合併協議会だより
3. 住民説明会、シンポジウム	4. 市長・町長、議員等
5. ホームページ	6. 市役所・役場等の閲覧用合併協議会資料
7. その他（具体的に	）

問4 あなたは、一宮市、尾西市、木曽川町の合併について**関心がありますか**。

【1つだけ選んでその番号に○印】

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1. 非常に関心がある  | 2. 関心がある    |
| 3. どちらとも言えない | 4. あまり関心がない |
| 5. 全く関心がない   |             |

### 合併についての期待と不安についておたずねします

問5 あなたは、一宮市、尾西市、木曽川町が合併するにあたって、**どのような点に期待をしますか**。

【2つまで選んでその番号に○印】

- |   |
|---|
| 1. 現在の市町では受けられないサービスが受けられるようになること       |
| 2. 他の市町の公共施設が広域的に利用できるようになること           |
| 3. 行政職員の能力が向上し、高度で専門的なサービスが受けられるようになること |
| 4. 財政規模が拡大し、高水準の施設整備が可能になること            |
| 5. 国、県から権限が移譲され総合的な行政サービスが可能になること       |
| 6. 人口規模が拡大し、地域のイメージが向上すること              |
| 7. 近隣市町で類似の施設整備をする必要がなくなること             |
| 8. 組織の合理化で議員、職員の人件費など経費の大幅な削減が可能となること   |
| 9. 特に期待はしない                             |
| 10. その他（具体的に )                          |

問6 あなたは、あなたは、一宮市、尾西市、木曽川町が合併するにあたって、**どのような点に不安を感じますか**。

【2つまで選んでその番号に○印】

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 役所までの距離が遠くなり、不便になること            |
| 2. 身近な公共施設が統廃合され不便になること            |
| 3. 中心部が発展し、周辺部が取り残されること            |
| 4. 行政区域が広くなり、きめ細かな行政サービスが受けにくくなること |
| 5. 旧市町の持つ伝統・文化や地域の特色が薄れること         |
| 6. 議員数が少なくなり住民の声が行政に届かなくなること       |
| 7. 行政サービス水準が低下したり、住民負担が増えること       |
| 8. 大規模事業が進められ、財政が圧迫されること           |
| 9. 市町の名称が変わること                     |
| 10. 特に不安はない                        |
| 11. その他（具体的に )                     |

## 合併後のまちづくりについておたずねします

現在、合併後のまちづくりの計画(新市建設計画)の策定作業を進めています。その検討素案の中で、合併後の新しいまちの将来像を次のとおりとしています。

### 「木曽の清流に映え、心ふれあう躍動都市 ○○」(○○=新市名)

また、この都市像を基本に、以下の施策に重点的に取り組んでいくことが提案されています。

#### I 水と緑を活かしたまちづくり

(“水と緑のネットワーク構想”)

#### II 住民の個性を尊重した生きがいのまちづくり

(“個性が輝く生きがいのまち構想”)

#### III 広域交通網などを生かした様々な交流が生まれるまちづくり

問7 合併後のまちづくりを進めていく上では、一宮市、尾西市、木曽川町の持つ特色(地域資源)を最大限に生かしていくことが必要と考えていますが、あなたは、どのような特色を生かしていくことが重要とお考えですか。

【2つまで選んでその番号に○印】

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. 木曽川を中心とした水環境      | 2. 水辺空間や農地など豊かな緑     |
| 3. 比較的ゆとりある住環境       | 4. 温かみのある住民同士の交流     |
| 5. 歴史ある社寺や文化財        | 6. 繊維産業を中心とした地場産業    |
| 7. 高速道路、鉄道など広域交通の利便性 | 8. 尾張西部の中核としての機能、賑わい |
| 9. その他(具体的に          | )                    |

問8 あなたは、新市のまちづくりを進めるにあたり、どのような施策に力点をおくべきだと思いますか。

【2つまで選んでその番号に○印】

- |  |
|--|
| 1. 保健・医療と福祉の充実(高齢者・障害者・児童福祉施策 など)      |
| 2. 生活環境の整備(上下水道、公園、住環境の整備 など)          |
| 3. 産業の振興(地場産業、新規産業の育成・誘致、商店街振興、祭り など)  |
| 4. 教育・文化の振興(小中学校教育・生涯学習施策、文化の振興 など)    |
| 5. 都市基盤の整備(道路など交通網の整備、区画整理・市街地再開発)     |
| 6. 住民参加・コミュニティの推進(行政への住民の参加、ボランティア など) |
| 7. 行財政基盤の強化(行政合理化、企業経営手法の導入 など)        |



問 9 現在、合併後のまちづくり計画の素案の中で、以下のプロジェクト・施策を盛り込むことが検討されています。以下の中で、重要と思われるものを選んでください。

【3つまで選んでその番号に○印】

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 保健・福祉施策の充実        | 2. 木曽川河川敷公園の整備     |
| 3. 緑道の整備             | 4. 身近な都市公園の整備      |
| 5. 環境負荷の少ない循環型まちづくり  | 6. ごみ処理関連施設等の整備    |
| 7. 地震・水害など災害に強いまちづくり | 8. 公営住宅の整備         |
| 9. 区画整理の推進           | 10. 企業団地の整備        |
| 11 高速道路インター周辺の開発     | 12 繊維産業など地場産業の振興   |
| 13 農業の振興             | 14 商店街振興           |
| 15 小中学校教育の充実         | 16 文化・スポーツ施設の充実    |
| 17 地区公民館の整備          | 18 芸術・文化・伝統芸能の振興   |
| 19 鉄道駅周辺開発           | 20 広域幹線道路の整備       |
| 21 中心市街地の再整備         | 22 N P O活動の振興      |
| 23 国際交流の推進           | 24 行政への住民参加の仕組みづくり |
| 25 市役所新庁舎の整備         |                    |

問 10 一宮市、尾西市、木曽川町の合併についてご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力、大変ありがとうございました。

この「調査票」を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、ご返送ください。

## 合併協議会の開催日程について

今後予定されている会議は下記のとおりとする。

	日 時	会 場
第 5 回	平成16年 1月28日(水)午後2時30分から	木曽川町役場 2 階 中央公民館講堂
第 6 回	平成16年 3月 3日(水)午後2時00分から	尾西市商工会館 3 階 研修大ホール